

ANNUAL REPORT

2024

2023.MAR-2024.FEB



一般社団法人 ソースフルギフト
精神科病棟に入院中の方に無償で物資を届ける活動をしています

参加してみませんか？

ソースフルギフト 事業報告会



- 第1回：2024年6月15日
 - 第2回：2024年9月28日
 - 第3回：2024年12月21日
 - 第4回：2025年3月29日
- 神奈川県川崎市多摩区生田7丁目16番1号
生田出張所・会議室(予定)
10時30分～12時 (1時間半)
参加費：無料

対象：川崎市民の方を中心に、川崎市の企業や、団体の活動に興味のある方、ボランティア希望者



参加申し込み
Googleフォーム

2024年度かわさき市民公益活動助成金事業

yogibo

SOCIAL GOOD

Yogibo

SOCIAL GOODクーポン

Yogiboを購入する際、クーポンコード「THGHJ」を入力すると、購入金額の5%がソースフルギフトに入ります。(ご購入者の割引にはなりません)



Yogiboで、ソースフルギフトの活動を紹介していただいています。Yogibo購入もこちらから、どうぞ



求



川崎市多摩区周辺

倉庫を探しています

川崎市多摩区周辺で物資保管用の倉庫を募っております。空き家や余剰スペースにお心当たりはありませんか？



一般社団法人
Thoughtful Gift

ソースフルギフト

だれもが自分の価値を
信じ続けられる社会へ

✉ info@thoughtfulgift.org

✕ https://x.com/athoughtfulgift

🌐 https://www.thoughtfulgift.org

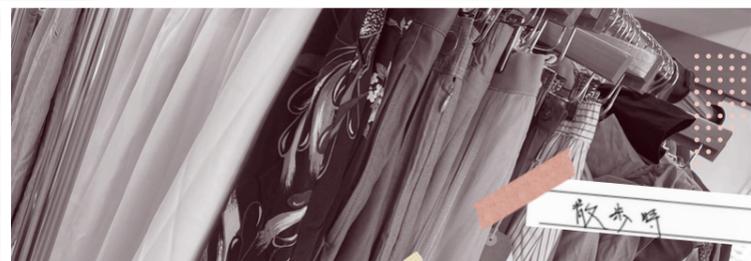
📷 https://www.instagram.com/thoughtfulgift1/

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1丁目
101番地1 クロスゲート7階



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



選んだ洋服をいつ着ますか？

散歩時

可。病棟に着せて頂きます。退院したら大切に着ます😊

第3期ハイライト

初

えらんでマルシェ開催

第二期までのソースフルギフトの活動は、精神科病院に入院する方の「入院時に」必要な物を宅配便でお届けすることに注力していました。ご本人に会って支援するわけではないので、依頼を下された方の希望や好みに少しでも合う物を送ることができたのかが心残りでした。2023年夏に「病院内でご本人に衣類や日用品を選んで欲しい」という気持ちが病院関係者に伝わり、同年12月病院協力のもと、院内での無償バザーのような形で支援を届ける「えらんでマルシェ」というイベントを初めて開催しました。

カラフルな服、鮮やかな服が人気で一緒に選んでいる私たちまで楽しい気持ちになりました。

初開催となった「えらんでマルシェ」では一人につき2~3着を選んでいただき、さらに日常使用Tシャツとミニシャンプーもおまけとしてつけました。イベントは終始盛況で、その場で着てお帰りになる方も少なくなく、総勢45名の方に100着を寄付しました。

ご本人にアンケートを実施したところ大変好評で、この病院では、「第2回えらんでマルシェ」の開催が決まりました。私たちも、イベント開催の想いである「入院中でも自分で選んだモノで自分らしい時間を過ごしてほしい」が伝わったと信じていることができるイベントでした。

用意した衣類はすべて新品か準新品。TVのCM撮影用衣装のご寄付も多かったため「派手すぎかな…？」とちょっと心配したのですが、蓋を開けてみれば、

選んだ洋服を着て
いきたいところはどこですか？

公園

近所。外出する時にスラングを着ています。

参加した感想を教えてください

思った以上に色々な洋服がありとても楽しめました。洋服もいろいろあったのでこのイベントがもっと楽しみたいです。

ありがとうございます。にせかご対応を報告させていただきます。すく良い気分転換となりました。忘れません！

“ ソースフルギフトって？

私たちTHOUGHTFUL GIFT（ソースフルギフト）は、全員ボランティアの小さな団体です。2021年より、精神障害により閉鎖病棟などの精神科病棟へ入院する際に必要な物資を無料で提供する活動をしています。



ギフトボックスを届けるミーアキャットはソースフルギフトのマスコットです



中島愛 | 理事

現役ITコンサルタントで会社員をしながら活動中。趣味はキックボクシング。代表理事と理事は同性パートナーです。



菊池奈々子 | 代表理事

前職は会計事務所や企業の経営管理。当事者としての視点を持ち活動中。10代からコントラバスを弾いています♪



佐々木絢子 | アドバイザー

精神保健福祉士、社会福祉士。精神科病院および障害福祉サービス事務所での相談員経験を経て、現在は大学非常勤講師として精神保健福祉士養成を担う。



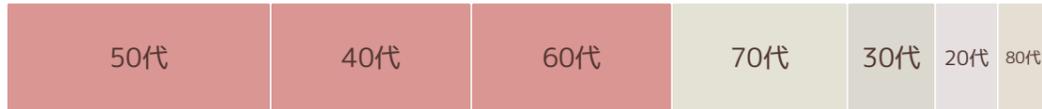
事務局メンバー

精神保健福祉士や公認心理師をめざす大学生。

依頼したのはどんな方？

依頼者の年齢層は、第2期から変わらず40～60代が過半数を超え、男性用衣類を希望する方が6割を占めました。依頼理由で最も多かった回答は「準備してくれる家族がない」(35%)でしたが、第2期にはなかった回答「路上・ネットカフェ・簡易宿泊所で生活していたため」(6%)が、20～60代と幅広い年代の方からあったことが第3期の大きな特徴といえます。

依頼者の年代



主な依頼理由



実際にあった依頼理由



20代

生活保護を受給しているが直近はネットカフェで生活、金銭的に厳しい。衣類等の生活用品がとてもし少ない。



38歳

家族の支援が難しい、入院が長くなるにつれ、季節が変わり、衣類などが不足してしまっている。



42歳

措置入院となり住んでいたグループホームも退去、荷物も何もない状態。



50代

入院時に躁状態だったため持参荷物に下着が入っていなかった。家族も不調で持参出来ず、本人も症状により外出不可。※代理人より依頼



50代

父親が認知症となり金銭管理が出来なくなりました。現在、後見人選任中なので、選任が決定するまで必需品の購入が出来ない。



年代不明

単身で生活し家族はいません。アパートも撤去されています。80代の姉が協力的でしたが高齢のため関わる事が出来なくなりました。※代理人より依頼



60代

入院時よりお金を持っていない、使えない、病院の介助を貸しているが介助用品もない。



64歳

長年生活保護、もともと無料定額宿泊所で生活していた。経済状態が厳しく支援してくれる家族が全く居ない。



74歳

長年独居生活、親族も遠方で関係性が薄い。

データで見る THOUGHTFUL GIFT

第3期は107件の依頼に対応することができました。第2期より発送数の総計が減少した原因は二点、春の倉庫移転と夏の臨時依頼便と分析しています。2023年3～4月、2024年2月に保管場所の拡張のため倉庫を移しましたが、その期間中はやむなく発送業務を停止いたしました。臨時依頼便とは、依頼を待つのではなく私たちの側から病院に積極的にコンタクトをとり物資を送る方法です。例えば、夏の臨時依頼便では、入院時が冬だったためすぐに着用できる夏服をお持ちでない方に向けて、5病院・衣類500着を届けることができました。また、2023年12月には新しいプロジェクト「えらんでマルシェ」を通して1病院へ衣類100着を寄付いたしました。よって、依頼数こそ前期に比べ減ったものの、実質お届けした衣類数は増加し、お互いに協力し合える病院数をも増やすことができた第3期と考えています。

第1期 発送数

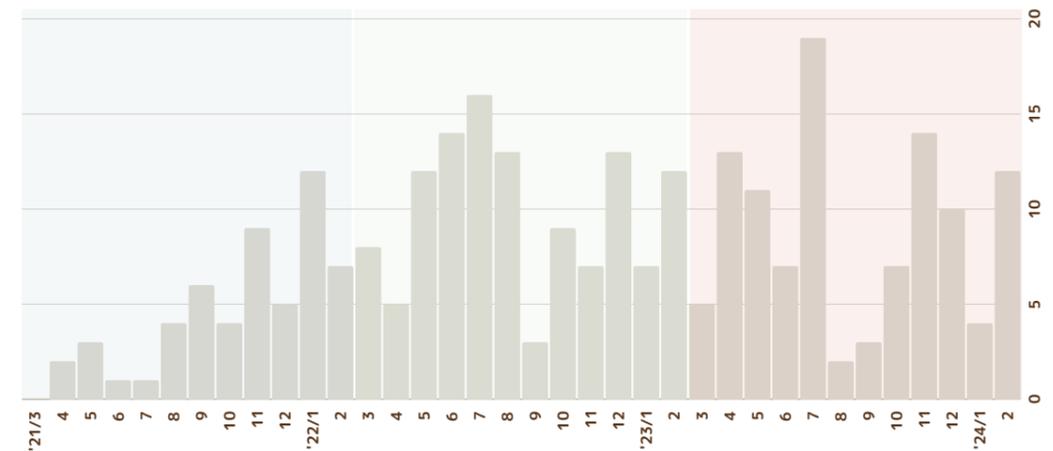
51

第2期 発送数

120

第3期 発送数

107



ご協力病院数の増加



34%



現在、神奈川県には精神病床を有する病院は70ヶ所あります。第3期は、そのうち3割を超える病院を依頼のお申し込みがありました。今後はソースフルギフトの活動をまだご存知ない病院関係の方に向けて、引き続き周知をはかっていきたいと考えております。

腕に巻き付ける時計、あったかいダウンの上着、靴下。

お菓子などの食べ物が欲しかったです。欲張りですが、ありがとうございました。

靴下、タンクトップ、下着。

ルームウェアみたいなものがあると助かる。

ありがたくて感謝のきもちだけです。

今の自分にできない時に贈り物は嬉しいです。本当にありがとうございます。

カレンダーで日にち整理できるし耳栓もうれしい。靴など新品が届いて驚いた。

他に必要なものありますか？

スウェットのズボン。(あたたかいです)

だいじょうぶだ。

ランニングシャツなどがあると便利だと思う。

白色の長袖。

電気シェーバー。

感想やご意見

Q:ソースフルギフトを知ったきっかけはなんですか？

なついろや
かみごしの方がとりはかかって下さいました。
おぼて手に感謝いたします。

物資には1人ずつ手書きのメッセージカード、アンケートハガキを入れていきます。贈り物とメッセージカードを通して入院されている方とゆるい繋がりが出来ています。

ソースフルギフトに届いた声

普段はもちろん外出の時に役立つ(50代)

自分の生活に困ってました。生活を助けていただきありがとうございます。(53歳)

誰も面会に来てくれない中、無いものだらけの中、助かりました。(50代)

歩くとき。いずれ外出する時。(80歳)

本当にありがたく思っています。

このような対応をしてくれる団体があることを知らなかったのでものごく嬉しかった。こういったボランティア活動もあることを知りさらに嬉しく思った。

贈り物はどんな時に役にたちましたか？

病院に入院して荷物を持ってこれないとき。特に下着や洋服の替えがなかったので助かりました。(年齢未回答)

病院での必要最低限の生活ができるようになり助かりました。(50代)

身に着けるもの、ケアするものがなかったため助かった。買って下さいと言われても出来ない。いただいたものは大切に使いたい。(年齢未回答)

家に洋服を取りに帰れない私にとってはなくてはならない存在でした。色を選べるといいなと思った、でも送ってくれるだけで大変助かりました。

感想やご意見

50代の私には少し可愛すぎましたありがたいと思いました。

ソースフルギフトの活動に共感の下さった方々

- アート引越センター様 発送用段ボール30枚
- 第一カッター興業株式会社様 ポロシャツ等1,300着
- パルシステム神奈川様 発送用段ボール100枚、マスク1,000枚
- もったいないジャパン様 消耗品、タオル、テレホンカード等
- 横浜市社会福祉協議会様 マスク1,200枚、ボールペン1,000本、髭剃り500本等
- アパレル関係会社A様(匿名寄付) ズボン344着
- アパレル関係会社B様(匿名寄付) Tシャツ216着
- TVCM制作会社C様(匿名寄付) 衣類980着
- 旅行関係会社D様(匿名寄付) アメニティ1,000個
- 旅行関係会社E様(匿名寄付) アメニティ1,200個

個人寄付 M様・Y様・S様・O様
カレンダー等の郵送またはAmazon欲しいものリストからのご寄付

現在、物資の約半分はご寄付でまかなえています。第3期には助成金を、かながわ生き生き市民基金様、パルシステム神奈川様からそれぞれ約30万円ずついただきました。さらに、Amazon欲しいものリストを通して毎月ご寄付いただいている個人の方もいらっしゃいます。応援し続けていただけることを嬉しく思います。



1.第一カッター興業株式会社様の社員の方よりいただいた素敵なメッセージカード。2. 発送時に同梱しているアンケートハガキとメッセージカード 3. 横浜市社会福祉協議会様からのご寄付ボールペンはほぼ全てが新品で3色使いタイプでした！4.かながわ生き生き市民基金様より助成金をいただきました。5. 個人の方よりいただいた卓上カレンダーと手帳。6&7. もったいないジャパン様の倉庫へご寄付を受け取りに。8. 第一カッター興業株式会社様のオフィスにてご寄付を拝受。9. 個人の方より男性衣類下着のご寄付品。

6 JUN

アニュアルレポート
配布

第2期アニュアルレポートを200部印刷し寄付元企業や団体、病院、社会福祉協議会、行政機関などに配布しました。



事業報告会 &
交流会開催

事業報告を兼ねた関係者とボランティアの交流会を開催し他団体の方9人、ボランティア6名、役員2名の17名が交流しました。

7 JUL

ごえん楽市
出展

かわさき市民活動センター主催のごえん楽市へ出展しボランティア5名で活動しボランティア1名、役員1名、パルシステム神奈川職員2名と実施しました。



11 Nov

第1回
衣類仕分け会

寄付で集まった衣類の仕分けイベントを、パルシステム神奈川宮前センターでボランティア1名、役員1名、パルシステム神奈川職員2名と実施しました。

現在、宮前センターの会議室空きスペースに物資約30箱を無償で置かせていただいています。

12 DEC

えらんでマルシェ
病棟内寄付活動

病棟の一部を利用していただき、入院患者さんへ直接物資をお届けするとともに、好きなものを選んでもらうイベントを行いました。1病院45名へ100着の衣類を寄付いたしました。

1 JAN

大学生による
活動説明会

事務局の大学生ボランティアがパルシステム神奈川宮前センターの職員・組合員さん向けに活動説明会を実施しました。



2 FEB

えらんでマルシェ
報告会

「えらんでマルシェ」の報告会を寄付元企業の方2名、寄付先病院関係者1名、ボランティアメンバー7名、研究機関関係者2名でオンライン開催いたしました。

3 MAR

第2回
衣類仕分け会

衣類仕分けイベント第2回目をボランティア3名、役員1名、パルシステム神奈川の方4名で行いました。



ソースフルギフトの活動を記事にいただきました

2024年1月12日
パルシステム神奈川
地域連携「地域で活動する団体を招いて学習会（宮前センター）」イベントレポート



2023年11月8日
パルシステム神奈川
地域連携「第22回市民活動応援プログラム助成団体『一般社団法人Thoughtful Gift』&宮前センター」



2023年6月2日
第一カッター興業株式会社
第一カッター興業株式会社の社会貢献活動の一環としてソースフルギフトにユニフォームを寄贈



Volunteers

20代~40代の
20名が参加



ボランティアメンバー向け
交流会、勉強会を2024
年8月に予定しています



ボランティア
募集ページ

ボランティアメンバーは現在20名です。転職や就職で参加をされなくなった方が5名いらっしゃいますが、第3期には5名の新規ボランティア登録がありました。

今後の展望



周囲を巻き込んだ活動へ

企業や団体から寄付を物でもらうだけでなく、事業報告や意見交換の場を通して一緒に社会課題に取り組んでいると思っただけの活動にしていきたいです。

当団体が必要とする物資と寄付でいただく物資が合わないこともありませんが、そういった場合は必要と思われる他団体へ譲渡しております。そのため他団体との交流や情報交換も大切にしており、企業や他団体と協力しながら、それぞれ必要とする物資が必要な人に届くという循環を目指しています。

支援数の強化

ソースフルギフト・プロジェクトを通して年間120件の寄付物資をお送りしたいと考えています。また新たなプロジェクト「えらんでマルシェ」の開催回数、開催病院数を増やしていきたいです。

活動周知

事業報告会を通して地域の方や企業・団体に活動の内容や社会的背景をご説明し、精神疾患による当事者の困難さだけでなくご家族など周囲の困難さ、また支援したいと思っ方の方の多さやあたたかさを伝えていきたいです。

History

2021年4月 活動開始

支援実数

- ・第1期 51件の支援
- ・第2期 120件の支援

メディア掲載

- ・2021年12月つなぐとKAWASAKI
- ・2022年2月神奈川新聞朝刊
- ・2022年6月神奈川新聞(市民発)、東京新聞(かながわ未来人)

助成金採択実績

- ・パルシステム神奈川第22回市民活動応援プログラム
- ・かながわ生き生き市民基金第17期
- ・2022年度かわさき市民公益活動助成金スタートアップ
- ・かながわ生き生き市民基金第19期助成
- ・パルシステム神奈川第24回市民活動応援プログラム
- ・2024年度かわさき市民公益活動助成金ステップアップ100

イベント出展/開催歴

- ・かわさき市民活動センター主催ごえん楽市3回出展
2021年9月、2022年10月、2023年11月
- ・2022年6月横浜開港祭ブース出展
- ・2022年9月村上愛梨さんとオンラインイベント開催
- ・2022年10月東京タワーシルバーライトアップイベント出展